

欢琴



陕北の民謡〈蘭の花〉が、深い情を込めた旋律で歌われます。“青线线那个兰线线，兰格英英的彩，生下一个兰花花，实实个爱死人；五谷子那个田苗子，数上高粱高，一十三省的娃娃哟，数上个兰花花*好。”（女の子が生まれて、それはそれはとっても可愛い。畑で高粱が目立って高く育つように、陕北の女の子は国中でずば抜けて可愛い。）私の目の前の、欢琴という小さな蘭の蕾は、何年かしたらきっとみずみずしい花を咲かせるに違いありません。*兰（蘭）花花：陕北での女の子の呼称。

或る時、北山小学校で大勢の子どもたちが地面にかがんで文字の練習をしているのに偶然出会い、好奇心からこの勉強の様子をカメラに収めました。その頃の欢琴はまん丸な顔に、きらきらと輝く目、筋の通った鼻、ぷっくりとした口元で、それがなんとも言えない可愛らしさでした。ですから、3ヵ月後、それぞれの家に写真を届けようと思って村を再訪したとき、一緒についてきた子どもたちが目の前の女の子が‘欢琴’だと教えてくれたときはどうしても信じられませんでした。女の子は丸顔から面長になり、私が前回写した写真を手渡すと、笑顔はまるで蜜をためた花が開くようです。

欢琴はアンケート*に書き込むときも、大勢の子どもたちが見ている中で、落ち着いて、心を込めて自分の趣味や将来の理想とする青写真を書いてくれました。

*周路先生は、生年月日、家族構成、趣味と将来の希望などを書き込むアンケートを女の子たちに書いてもらっている。

2002年6月から2003年1月の間、私は欢琴を撮り続けてかなりいい写真も増えました。人々は私が都会から連れてきた女の子だと言っていました。実は、陕北地方の村々には何処にでも、‘蘭の花’のような見目のよい女の子は沢山いるのです。人々はよく言います：“圪里圪瘩种出好糜子，憨老婆姨生出好女子”（荒地でいい作物が育ち、大した嫁でもないのに可愛い子を生む。日本の「鷹がトンビを生む」の例えに近い。）



欢琴 2003



欢琴 2005

散らした、中国襟の綿入れを着、長い髪の毛を編まずに垂らしています。背丈も幾分伸びたようで、相変わらず蜜のような笑顔で笑います。

欢琴も私を認めて、写真撮影に協力してくれました。カメラを調整し、景色を選び、黄土高原の丘をバックにして写真を写していますと、いつの間にか、

私の隣に友人が来て、この‘オジサン’は何処でそんな元気を貰ったのか知りませんが、忙しく右に左に走り回り、跳びはねて、“カ、カ”とカメラのシャッターを押し続けています。

撮影が済んで、欢琴に他の子どもたちに写真を渡してくれるように頼んで私たちは劉家山村に向って道を急ぎました。連れは人が変わったように疲れたとって喚かなくなったので、どうしたの?と訊きますと、この女の子を写せて全くよかったな一とのこと。そうです、収穫があれば、疲れもどこかに吹き飛び、元気が漲り、頑張ろうという気になるのです。

2004年7月、私は子どもたちの近況を撮影しようという目的で又でかけました。欢琴は生憎（あいにく）、お母さんと一緒に出かけてしまっていました。仕方なく（宿泊地の）劉家山村は近くの村なので戻りました。戻るとき、欢琴のお父さんに“もう少し欢琴の写真を撮りたいと思っているので、夕方、戻ってきたら劉家山へ寄こしてください。”と伝えて、前回写した欢琴の写真を渡しました。父

親は“よし、分かった”と二つ返事で答えてくれました。劉家山村に戻り、太陽が山にかかるようになるまでずっと待ちましたが、人影は見え、丘の上に人をやって大声で呼ばせると、向うから“直ぐ行きますよー”と返事が返ってきました。で、欢琴はやっとお母さんに連れられて来たのですが、何故か機嫌が悪く小さな口を尖らせています。お母さんが“今日は我慢を続けて歩いたので、来たくないというのを無理やり引っ張って来たんですよ…”と言い終わるのも待たず、欢琴は泣き出し、写真を撮るのはとても無理です。

暫く辛抱強く待っているうちに気持ちがどうにか落ち着いてきましたが、太陽はゆっくりと西の山に沈み始めています。村は日が翳り、しかたなく丘の上に女の子を連れて行きますと光の加減は思ったよりとてもいい感じでした。しかし、女の子の気持ちはずっと晴れず、顔をこわばらせた膨れ面のままでした。泣き腫らした目に時折涙を浮かべています。が、その様子さえ私には今回の収穫になるでしょう。私は三脚を立て、遠方撮影用の長焦点レンズを幾組か使用し撮影しました。幸いなことに美しい娘はどんな風でも美しく、怒った表情も可愛いのです。

夜、(宿で)とりとめない話しをしていると、宿主が私に語るには“欢琴の母親というのは、実は彼女の叔母さんで、本当の母親は女の子4人と男の子1人を生んだんですよ。欢琴は上から3番目で、小さなときに叔母さんのところに貰われて育てられたんですがね、大きくなって実の親のところに連れて行ったら慣れていないも



んで却って心細がり、そんなで今のところは戻す気持ちはなくなったようですよ。”とのこと。戻ることになっても親戚を訪ねる様な感じでしょう。欢琴の実の母親がどう思っているのか、生まれた女の子それぞれが蘭の花のようなかどうかは分かりません。機会があればその村を訪ねてみたいと思っています。(田井訳)

冯欢琴

1994年3月24日出生

北山小学校2年生

家族：父親 母親 姉 兄

趣味：勉強 将来の希望：医者

